



フッ化物でむし歯予防



幼児フッ化物塗布のお知らせ

市民生活部 健康対策課 ☎050(3381)5141

南島原市では、「幼児フッ化物塗布事業」を実施しています。該当する人は、必ず受診しましょう。

☑/南島原市に住所を有する、平成18年4月1日から平成21年3月31日生まれの幼児

☑/①フッ化物塗布(2回) ②ブラッシング指導(初回のみ)
1回目:12月31日まで

2回目:平成23年3月31日まで(1回目の塗布から3~6カ月後)

☑/自己負担 1回500円(市の負担1,000円)

- 受診方法…直接、指定歯科医院に予約してください。
- 当日の持参品…①塗布助成券、②母子健康手帳、③健康保険証、④使用中の歯ブラシ

※該当者には、個別に通知しますので、詳細は通知書でご確認ください。

『生え始めはむし歯に弱い』
乳歯も永久歯も生えて間もなくは、むし歯になりやすいので注意が必要です。逆に言えば、その時期に集中的にケアしておくことで、丈夫な歯を手に入れることができるのです。

歯を強くする方法としてお勧めしたいのが、フッ化物入歯を強くする方法としてお勧めしたいのが、フッ化物入塗布で、さらに高い効果が期待されます。

『生え始めはむし歯に弱い』
このほかに、歯科医院でフッ化物を塗布することをお勧めします。年に2~3回の塗布で、さらに高い効果が期待されます。

「お口の健康まつり」を開催

6月6日「お口の健康まつり」が島原市で開催されました。これは、歯の衛生週間に合わせて島原南高歯科医師会が、毎年行っているものです。今年も「広げよう歯むから始まる健康づくり」をメインテーマに、歯科健診やブラッシング指導、噛みごたえのある料理紹介などさまざまなコーナーが設置されました。4日に「長崎県歯・口腔の健康づくり推進条例」が施行されたこともあり、お口の健康が豊かな人生にかかせないことをあらためて感じる日となりました。



↑むし歯予防啓発図画コンクールで「南島原市長賞」を受賞した三縄梨貴(みなわりき)くん↓



午後からは、むし歯予防啓発のための「図画コンクール」の表彰があり、224名の応募の中から三縄梨貴くん(有家町)が、「南島原市長賞」に選ばれました。また、併せて「良い歯の優秀園表彰」もあり、あやめ保育園(口之津町)が選ばれました。

●優秀賞
山崎翔くん(布津町)
山本花依さん(口之津町)
水田優美さん(深江町)
副島はなさん(口之津町)
皆さんおめでとうございます。

2010 国民読書年 じゃあ、読もう。

2010年は「国民読書年」です。市内図書館(室)は、市民の皆さんの読書活動を応援します。

南島原市 図書館だより vol.49

7月の各図書館行事とお知らせ

- ▼加津佐図書館
・『私も図書館員』
2人1組で、1時間ずつ、図書館のお手伝いをしていただきます(要申し込み)
7月28日(水)・29日(木)
- ▼口之津図書館
・『工作教室』 定員20人(要申し込み)
7月24日(土) 14時~(約1時間)
- ▼原城図書館
・『カツジロウババたちのホーホー森のおはなし会』
7月18日(日) 11時~11時30分
・『小学生1日図書館員』
7月21日(水)~24日(土) 13時~16時
・『ホーホー森の夏休みスペシャル試写会』
7月28日(水)・31日(土) 14時~
- ▼西有家図書館
・『一日図書館員』
(5・6年生対象 要申し込み)
7月27日(火)・28日(水)・30日(金)
13時~16時
- ▼有家図書館
・『リサイクル工作』(要申し込み)
7月25日(日) 10時~11時
- ▼深江ふるさと伝承館図書室
・『ぼくも私も1日図書館員!!』(1回目)
7月28日(水)・30日(金) (いずれか1回)
13時~17時(要申し込み)
・『夏休み工作教室』(1回目)
7月31日(土) 13時30分~15時
定員15人(要申し込み)

いよいよ楽しい 夏休みが始まります

図書館では、夏休みの宿題に役立つ本(自由研究、工作、読書感想文課題図書)などのコーナーを設けて皆さんをお待ちしています。また、「夏休みお楽しみ企画」も盛りだくさん。夏休みは、ぜひ図書館へどうぞ。各イベントの詳細は、各図書館にお尋ねください。



写真は 有家図書館「科学あそび教室」 昨年の様子

- ### 図書館からのお願い
- 夏休み中は、いつもより多くの方が利用します。マナーを守り、他の人の迷惑にならないようにしましょう。
- ・大声で話をしたり、走り回らないでください。
 - ・館内での飲食は禁止されています。
 - ・携帯電話の利用はご遠慮ください。
 - ・荷物を机などに置いたまま、館外に出ないでください。

今月のおすすめ本

小説 『夜行観覧車』 湊 かなえ/著 (双葉社)
父親が被害者で、母親が加害者。高級住宅地に住むエリート一家で起きたセンセーショナルな事件。遺された子どもたちは、どのように生きていくのか。「告白」の著者が描く家族小説。

小説 『小暮写真館』 宮部 みゆき/著 (講談社)
花ちゃんこと栄一の両親、花菱夫妻が、結婚20周年を機にマイホームを購入した。でもそれは普通の家ではなくて…。表題作をはじめ「世界の縁側」「鉄道の春」など、連作全4篇を収録した現代エンターテインメント。

【お問い合わせ】 加津佐図書館 ☎050(3381)5119 口之津図書館 ☎050(3381)5186
原城図書館 ☎050(3381)5078 西有家図書館 ☎050(3381)5155
有家図書館 ☎050(3381)5046 深江ふるさと伝承館図書室 ☎050(3381)5125

*詳しいことは、館内ポスターや各図書館(室)でご確認ください。